



The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

電子情報通信学会 特別号 April 2017

情報・システムソサイエティ誌

IEICE INFORMATION AND SYSTEMS SOCIETY JOURNAL

## 平成 28 年度ソサイエティ活動

情報・システムソサイエティ次期会長  
中村 裕一  
京大大学



情報・システムソサイエティ(ISS)は、コンピュータによる情報処理技術、コンピュータ・通信・人間を融合したシステム化技術に関する基礎から応用までの分野を研究領域としています。会員に研究発表と交流の場を提供するとともに、情報技術分野の持続的な発展に貢献しています。ISS が同研究分野の日本での中心的活動母体であり続けるだけでなく、情報社会の健全な発展に貢献していくために、内容を随時見直しながら活動を行っています。平成 29 年度は、中長期計画に従って、以下の諸点に重点を置いて活動を展開していきます。

### (1) 研究資料の公表方法支援策

#### ○新しい時代に相応しい論文誌の検討

英文論文誌では、平成 29 年 1 月より他ソサイエティに先がけて、過去の発行論文を含めた全論文のオープン公開を始めました。この結果は全ソサイエティで共有し、学会全体でより効果的な研究成果公開の在り方について検討していきます。また、論文査読の質向上と海外会員の増加を目的として、海外研究機関に所属する編集委員の増強を進めます。和文論文誌では、査読の質向上および査読委員データベースの充実を目指し、編集委員による査読委員評価の試行を継続します。

#### ○研究会のあり方と活性化

技報への掲載が既発表とみなされる場合があることから、Extended Abstract 相当の原稿だけで発表できる、ショートペーパー論文を一部の研究会で始めました。発表件数の増加につながっており、今後も継続します。一方で、技報の電子化を、通信ソサイエティの試行・実施に追従する形で、平成 29 年から開始します。活動の見える化のため、過去の研究会開催件数と投稿件数などを Web に掲載しました。今後も引き続き見える化を実施する予定です。さらに、研究会登録費の代わりに研究会参加費を負担してもらい形で研究会相互の情報交流の促進、参加の柔軟性を高めることを検討していく等、研究会の実施・運営方法についても検討を進めます。

#### ○総合大会、FIT の位置づけと活性化

FIT の体制の大胆な改革を行っているところです。平成 28 年に組織改革、査読付き論文の廃止と賞候補論文の新設などの改革を行い、平成 29 年はその実施の年に当たります。総合大会の学生ポスターセッションは盛況で、優秀ポスター賞も、より客観的な選定になるよう工夫を重ねてきています。引き続き取り組みを継続します。ソサイエティ誌の活性化

ソサイエティ誌では、これまで進めてきたソサイエティ会員向けのソサイエティ内外の活動紹介に加え、ソサイエティの活動を J-Stage を通してソサイエティ外へ発信する記事も充実させます。また、100 周年を記念する記事等を企画し、ソサイエティの更なる活性化を図ります。

#### ○I-Scover への対応

引き続き、原稿や資料の電子化を進めるとともに、費用対効果を精査しながら貢献をはかっていきます。

### (2) 社会的課題に対する情報発信

技術者集団として政府の行うバプロに積極的に意見を述べるだけでなく、社会課題に対する意見を公表する仕組みを作っていきます。

### (3) 会員サービスの充実

日本語・英語 Web ページの更改を継続することにより、会員への情報発信を強化し、会員サービス増強の努力を続けます。コミュニケーション委員会と連携して、ホームページ作成の外注や、その更新体制の効率化と強化も検討します。

### (4) ISS の運営体制の強化

運営幹事会の定期的開催により、各活動に対するグローバルな議論や、その費用対効果などの検討を行い、ISS の運営の強化を図っていきます。

情報・システムソサイエティ(ISS)では、以上のような活動を積極的に進めていきますので、会員の皆様のご協力とご理解を、宜しくお願いいたします。

## 情報・システムソサイエティ誌とは？

情報・システムソサイエティが 1996 年度より年 4 回発行しているソサイエティ会員向けの情報誌です。

内容は、ソサイエティからのお知らせ、研究専門委員会の動向、研究室紹介、フェローの方々による寄稿、連載コラムなど、会員の皆様の役に立つ情報を満載しております。

特に、毎号の巻頭言には、電子情報通信分野の著

名な方々から寄稿を頂き、好評を博しております。今後も学生や企業の方などより幅広い方々に役立てて頂けるよう、ますます内容の充実を図る予定です。

情報・システムソサイエティ誌は、情報・システムソサイエティに登録をすれば自動的に送付されます。以下でも更に詳しく御紹介します。

### ISS 達人へのステップ 1

#### 情報・システムソサイエティ (ISS) への登録を

電子情報通信学会では 1995 年 4 月よりソサイエティ制になり、会員はいずれかのソサイエティに属することになっています。

これから学会に入会される方はもちろん、複数のソサイエティへの登録を希望される方も、ぜひ ISS に御登録下さい。なお、複数に登録する場合の ISS ソサイエティ

誌及びオンラインジャーナル購読の追加登録料は 3,500 円 (学生は 2,000 円) です。ISS への追加登録を御希望の方は、早急に下記の様式で御連絡下さい。

購読のほかに ISS の様々な特典が利用できます。また、ISS 論文誌を購読する場合はステップ 2 を参照して下さい。

### ISS 達人へのステップ 2

#### 情報・システムソサイエティ (ISS) の論文誌は和英 2 種類

基本登録でオンラインジャーナル (和・英論文誌) の閲覧が可能です。追加登録を御希望の方は早急に下記の様式で御連絡下さい。

なお、和文論文誌 D 及び英文論文誌 D のキーワードは下記のとおりです。

#### キーワード：

情報・システム基礎／計算機システム／ソフトウェアシステム／ソフトウェア工学／データ工学、Web 情報システム／情報ネットワーク／ディペンダブルコンピューティング／人工知能、データマイニング／ヒューマンコンピュータインタラクション／オフィスインフォメーションシステム、e-ビジネスモデリング／教育工学／福祉工学

パターン認識／音声、聴覚／画像・映像処理／画像認識、コンピュータビジョン／コンピュータグラフィックス／マルチメディア処理／自然言語処理／バイオサイバネティックス、ニューロコンピューティング／生体工学／音楽情報処理／感性情報処理

連絡先： E-mail: kaiin2@ieice.org Phone: 03-3433-6691 (ガイド番号:1) Fax: 03-3433-6659

名前 (会員番号)  
所属  
連絡先 〒  
Phone: Fax: E-mail:  
ISS ソサイエティ追加 (オンラインジャーナルとソサイエティ誌)

\*なお、オンラインジャーナルの閲覧は登録処理後からとなります。  
(現在、英文論文誌 D はオープンアクセス化を実施中です。)

## ISS 達人へのステップ3

## 情報・システムサイエティ(ISS)所属研究会の年間登録を

ISS には下記の 23 の第一種研究会があり、年間数回の研究会にあわせその技術研究報告書が出版されています。年間登録を行うと各回の技術研究報告書が送付され、毎回会場で購入するよりも安価になります。ぜひ御登録をお薦めします。本会ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/books/kenkyuuhoukoku.html>) より御登録下さい。

なお、各研究会の研究分野の詳細については <http://www.ieice.org/jpn/kensenmon4.html> を御覧下さい。

研究会 (記号)	予約価(円)	委員長／副委員長
ME とバイオサイバネティクス MBE	12,636	福岡 豊(工学院大) 中島 一樹(富山大)
ライフインテリジェンスとオフィス情報システム LOIS	19,656	西 宏之(崇城大) 山田 智広(NTT)
画像工学 IE	14,364	高村 誠之(NTT) 浜本 隆之(東京理科大), 市ヶ谷 敦郎(NHK)
言語理解とコミュニケーション NLC	6,804	金山 博(日本 IBM) 市瀬 眞(NTT ドコモ), 榎 剛史(東大/ホットリンク)
コンピュータシステム CPSY	17,604	中島 康彦(奈良先端大) 中野 浩嗣(広島大), 入江 英嗣(東大)
コンピュータシオン COMP	8,532	伊藤 大雄(電通大) 宇野 裕之(大阪府大)
人工知能と知識処理 AI	4,968	菅原 俊治(早大) 峯 恒憲(九大), 片上 大輔(東京工芸大)
ソフトウェアサイエンス SS	11,880	緒方 和博(北陸先端大) 中田 明夫(広島市立大)
データ工学 DE	3,888	小口 正人(お茶の水大) 鬼塚 真(阪大), 豊田 正史(東大)
パターン認識・メディア理解 PRMU	11,340	前田 英作(NTT) 内田 誠一(九大), 藤吉 弘亘(中部大)
ディペンダブルコンピューティング DC	12,636	井上 美智子(奈良先端大) 福本 聡(首都大東京)
ニューロコンピューティング NC	12,636	佐藤 茂雄(東北大) 萩原 将文(慶大)
知能ソフトウェア工学 KBSE	10,044	金田 重郎(同志社大) 桑野 文洋(日本工大)
音声 SP	11,556	間野 一則(芝浦工大) 森 大毅(宇都宮大)
教育工学 ET	8,748	松原 行宏(広島市立大) 中村 勝一(福島大)
医用画像 MI	17,604	増谷 佳孝(広島市立大) 木村 裕一(近畿大), 河田 佳樹(徳島大)
ソフトウェアインタプライズモデリング SWIM	6,048	宇田川 佳久(東京工芸大) 荻野 正(明星大), 結城 修(キヤノン)
リコンフィギュラブルシステム RECONF	8,100	渡邊 実(静岡大) 本村 真人(北大), 柴田 裕一郎(長崎大)
情報通信システムセキュリティ ICSS	11,988	三宅 優(KDDI 総合研) 白石 善明(神戸大), 植田 武(三菱電機)
情報論的学習理論と機械学習 IBISML	12,636	福水 健次(統計数理研) 杉山 将(東大), 鹿島 久嗣(京大)
マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント EMM	16,200	伊藤 彰則(東北大) 川村 正樹(山口大), 日置 尋久(京大)
クラウドネットワークロボット CNR	12,528	今井 倫太(慶大) 神原 誠之(奈良先端大), 小野 哲雄(北大)
サービスコンピューティング SC	8,856	白 寅天(会津大) 中村 匡秀(神戸大)

# FIT2017 第16回情報科学技術フォーラム 選奨論文・一般論文 発表募集案内



【会期】2017年9月12日(火)～14日(木)

【会場】東京大学 本郷キャンパス(文京区本郷7-3-1)

FIT2017 Web ページ <http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2017/>

論文受付期間：2017年4月24日(月)～5月15日(月)

電子情報通信学会 情報・システムサイエティならびにヒューマンコミュニケーショングループは情報処理学会と2002年から合同で毎年秋季に、「情報科学技術フォーラム(FIT: Forum on Information Technology)」を開催しており、2017年9月に第16回目を東京大学で開催します。

今回の FIT2017 より「査読付き論文」を廃止し選奨論文制度を導入します。論文の種類は、「選奨論文」と「一般論文」となり、「選奨論文」の中から、船井ベストペーパー賞及び FIT 論文賞を、「一般論文」の中から FIT 奨励賞を選定し表彰します。また、論文の種類に関わらず、若手研究者を対象に優れた発表をした方を選定し、FIT ヤングリサーチャー賞として表彰します。

### 【FIT 論文表彰制度】

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から FIT 学術選定委員会で審査の上、3件選定 賞金は船井情報科学振興財団より20万円贈呈
FIT 論文賞	選奨論文の中から FIT 学術選定委員会で審査の上、7件程度選定 賞金は FIT 運営委員会より5万円贈呈
FIT ヤングリサーチャー賞	2017年12月31日現在で33歳未満の講演者の中から、特に優れた発表をされた方を選定 賞金は FIT 運営委員会より3万円贈呈
FIT 奨励賞	一般論文のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を1件その場で選定(該当なしもあり) FIT 後に賞状贈呈

多彩なイベントが企画され広範な分野の研究者が一堂に会する本フォーラムは、皆様に素晴らしい研究成果発表の場を提供いたします。奮って御応募下さい。詳細は逐次上記 FIT2017Web ページ掲載いたします。

### ○● 電子情報通信学会 情報・システムサイエティ誌編集委員会 ●○

- 副会長(編集会議担当)  
山名 早人(早大 yamana@acm.org)
- 編集委員長  
門田 啓(NEC a-monden@bk.jp.nec.com)
- 編集幹事  
林 良一(NTT hayashi.ryoichi@lab.ntt.co.jp)  
篠崎 隆宏(東工大 shinot@ip.titech.ac.jp)
- 特任編集幹事  
菅谷 史昭(KDDI 研 fsugaya@kddilabs.jp)  
松居 辰則(早大 matsui-t@waseda.jp)  
宮崎 修一(京大 shuichi@media.kyoto-u.ac.jp)  
西脇 大輔(NEC d\_nishiwaki@da.jp.nec.com)  
神原 誠之(奈良先端大 kanbara@is.naist.jp)  
坪下 幸寛(富士ゼロックス Yukihiro.Tsuboshita@fujixeroc.co.jp)
- 企画広報幹事  
秋山 達勇(NEC t-akiyama@df.jp.nec.com)
- 和文論文誌編集副委員長  
井口 和久(NHK iguchi.k-eq@nhk.or.jp)
- 英文論文誌編集幹事  
山下 幸彦(東工大 yamashita@ide.titech.ac.jp)
- 編集委員  
堀瀬 友貴(東京女子医大 horise.yuki@twmu.ac.jp)  
茂木 学(NTT motegi.manabu@lab.ntt.co.jp)

- 河村 圭(KDDI 総合研究所 kei@kddilabs.jp)
- 榊 剛史(ホットリンク/東大 t.sakaki@hottolink.co.jp)
- 小川 周吾(NEC s-ogawa@ak.jp.nec.com)
- 吉仲 亮(東北大 ry@ecei.tohoku.ac.jp)
- 八旗 博史(東京電機大 yamakih@mail.dendai.ac.jp)
- 肥後 芳樹(大阪大 higo@ist.osaka-u.ac.jp)
- 大塚 真吾(神奈川工科大 otsuka@ic.kanagawa-it.ac.jp)
- 松原 大輔(日立 daisuke.matsubara.ba@hitachi.com)
- 金子 晴彦(東工大 hkaneko@fuji.cs.titech.ac.jp)
- 黒柳 奨(名工大 bw@nitech.ac.jp)
- 青木 善貴(日本ユニシス yoshitaka.aoki@unisys.co.jp)
- 篠崎 隆宏(東工大 shinot@ip.titech.ac.jp)
- 東本 崇仁(東京工芸大 t.tomoto@cs.tougei.ac.jp)
- 平野 靖(山口大 yhirano@yamaguchi-u.ac.jp)
- 黒瀬 晋  
(NEC ソリューションイノベータ s-kurose@pd.jp.nec.com)
- 宮島 敬明(JAXA miyajima.takaaki@jaxa.jp)
- 鈴木 大慈(東工大 s-taiji@is.titech.ac.jp)
- 市野 将嗣(電通大 ichino@inf.uec.ac.jp)
- 神原 誠之(奈良先端大 kanbara@is.naist.jp)
- 細野 繁(NEC s-hosono@bu.jp.nec.com)
- 河野 義広(東京情報大 yakawano@rsch.tuis.ac.jp)
- 上原 稔(東洋大 uehara@toyo.jp)